



みなみ 園だより 12がつ

令和5年12月1日
目黒区立南保育園園長

庭で0歳児クラスと5歳児クラスの子どもたちが一緒に遊んでいたときのかわいらしいエピソードを紹介します。

0歳児クラスの子どもたちは裏庭の砂場が大好きです。砂場に入り、砂の感触を何度も試すかのように触ったり、ときに砂にまみれてしまいます。その姿を見て「0歳児、小さくてかわいいんですけどー」と隠し切れない笑顔で言っていました。「〇〇ちゃんも、小さくてかわいい赤ちゃんだったんだよ。今は大きくて素敵なお姉さんだね」と言うとても誇らしげな表情でうなずいていました。人は色々な人との関わりの中で育ち成長していきます。保育園は素敵な環境だと改めて思いました。

今月、幼児クラスは表現遊びの発表の場として「にこにこ参観日」があります。部屋やホールで劇や合奏の練習をしているので1階はとてにぎやかです。外遊びから乳児クラスが帰ってくるとそのにぎやかな音にひきこまれるようにのぞきに行ってます。小さいクラスの子どもたちに見られていることも意識し、張り切って頑張っています。



今月の行事予定

にこにこ参観日
(3・4・5歳児)

0歳児検診
身体計測 避難訓練 (全クラス)

～年末年始休みのお知らせ～
12月29日(金)～1月3日(水)は、
保育園はお休みです。



準備体操を終え

前庭で遊んでいる時のこと。

白菜にくねくね動いている青虫を

見つけ、

「(青虫も)じゅんびたいそうしているのかなあ」

子どものつぶやき
(3歳児クラス)



乳児お楽しみ会がありました



0歳～2歳児クラスの子どもたちと保育士、地域の親子と一緒にホールに集まって4年ぶりに乳児お楽しみ会をしました。くまのぬいぐるみやクレヨンのお話が続いていくうちに、緊張していた子どもたちも自然と笑顔になっていきます。そして、大きなカブの人形劇が始まり、おじいさんとおばあさん、孫や色々な動物たちの人形が舞台に現れると、皆とても嬉しそうです。「うんとこしょ、どっこいしょ」とかけ声をあげながらカブを抜こうとする場面では、自然とあちこちから「うんとこしょ、どっこいしょ」とかけ声が聞こえてきました。まるで会場全体でカブを抜こうと頑張っているようです。そして、見事カブが抜けると、人形たちと一緒に「やったー」と歓声をあげ、大喜びしていました。会場が一体となって同じ物語の世界に入りこみ、楽しいひとときを過ごせました。



今日は、0・1・2歳児クラスの散歩の様子をご紹介します。

【0歳児 ありんこ組】

4人乗りバギーに乗ったり、保育士と手をつなぎ歩いて南一丁目公園まで散歩に行っています。公園に着くと一斉に花の咲いている花壇に向かって進んでいきます。保育士も一緒に花壇の周りを「待て待て」と追いかけてながら走ると、子どもたちも振り向きながら逃げるように歩いていきます。花壇の葉っぱの陰に保育士が隠れ「バア」と顔を出すと（見つけたよ）というようにうれしそうに笑い、また歩き出します。何度も同じようなやりとりをすると、今度は子どもたちが花影に隠れ「バッ(バア)」「バッ(バア)」と言いながら、楽しそうに笑っています。保育士も「〇〇ちゃん、いたね」「見つけた」と一緒に笑い楽しんでいきます。

これからも広い場所で一人ひとりのペースでたくさん歩き、体を動かして楽しんでいきたいと思います。



【1歳児 てんとうむし組】

「今日は散歩に行くよ」と子どもたちに伝えると「こうえん、いこうね」という言葉が聞こえてきます。保育士や友達と手をつないで歩いたり、バギーに乗って出発です。おしゃべりが上手になってきた子どもたちは「バイクいった」「かーかー、ないてる」「あかいくるまだね」などと言いながら、道中も楽しんでいます。現地に着くと、自分の好きな場所に行って虫を探します。「だんぼ(ご)むし〜」「ありさん」といながら探しますが、もうさすがに見つかりません。一生懸命探して「いた」と小さい小石を拾ってきて見せてくれるその表情は満足感でいっぱいです。体だけではなく気持ちも成長できる散歩をこれからも楽しんでいきたいと思います。



【2歳児 みつばち組】

靴を履きながら「〇〇ちゃんをつなぐ」と友達と手をつなぐことも楽しみの一つになっています。

公園に着くと「おばけしよう」と声上がり、ベンチを家に見立てると中に隠れた子がかけ合いを始めます。「トントントン何の音」というとおばけ役の子が「おばけのおと」と返し、家の中に隠れていた子どもたちは一斉に広い公園を走り周り逃げていきます。中には花壇の裏に回って「しー。見つかったら」と見つからないように身を小さくして隠れています。追う側と逃げる側を変えながら何度も繰り返し楽しんでいます。

これからも、むっくりくまさんやしっぽとりなど簡単なルールのある遊びを取り入れながら、友達と関わって遊ぶ機会を増やし、一緒に遊ぶ楽しさをより感じられるようにしていきたいです。

